

当署管内の死亡労働災害概要(平成元年～)【運輸交通業、貨物取扱業】

日立労働基準監督署

番号	発生日時	職種 性別・年齢	事業の種類	事故の型 起因物	災害の概要と原因	対策
1	H2.8.11 (土)	所長 男・40歳代 経験3年	陸上貨物取扱業	挟まれ・巻き込まれ トラック	倉庫内において、トラック(10t)の荷積み作業中、トラックを後退させるため誘導していたところ、トラックと荷物との間に頭部を挟まれた。	・トラックの誘導者を配置するときは、運転者の死角に入らない位置に立ち、笛等により合図を明確に行わせること。 ・運転者に、誘導者の合図に従わせること。
2	H3.2.5 (火) 16:10	運転手 男・40歳代 経験19年	道路貨物運送業	墜落・転落 昇降機	ビル3階(高さ7m)の窓から、昇降機(トールポーター)を使用して段ボール箱(重量23kg)を運び出そうとして、窓外にセットした搬器に足を掛けたところ、搬器が約2m降下したため墜落した。	・労働者に安全帯を使用させること。 ・昇降機の機能について、点検整備体制を確立すること。 ・昇降機作業の安全作業標準を作成すること。
3	H3.4.26 (金) 15:45	運転手 男・40歳代 経験7月	道路貨物運送業	飛来・落下 荷	貯木場において、赤松材136本(長さ4m、直径12~18cm)を11トラックのステッキより高く積込んで、緊結用ワイヤロープを掛けていたところ、うち1本(直径20cm、長さ4m、重さ70kg)が転落して、頭部・胸部に激突した。	・ステッキより高く原木を積込まない等積載基準を定め、周知徹底すること。 ・積込んだ原木の緊結作業手順書を作成し、周知徹底すること。
4	H3.7.24 (水) 17:45	運転手 男・30歳代 経験5年	道路貨物運送業	交通事故 トラック	常磐道下り車線において、大型トレーラー(最大積載量35t。木製パレット積み込み)を運転して帰社途中、インタチェンジ手前で急ブレーキをかけたところ、スリップして中央分離帯に接触し、道路左側のガードロープに衝突した。当時、大雨が降り、最高速度50km制限のところ、時速90kmで走行していた。	
5	H5.3.3 (火) 10:31	運転手 男・50歳代 経験22年	道路貨物運送業	転倒 貨物自動車	セメントを納品するため、粉粒体運搬車を操作(ダンプアップ)したところ、車のバランスが崩れて横転し、その下敷きとなった。	・運搬車(車両系荷役運搬機械)の転倒防止のため、平坦な場所で荷降ろしを行うこと。
6	H5.4.27 (火) 15:50	港湾作業員 男・40歳代 経験0年	港湾荷役業	おぼれ 海	船舶より木材(長さ4m、重量2.5t)の荷降ろし作業中、埠頭端の縁石に座っていたところ、後方の海中に転落した。船と岸壁間に幅60cmの開口部が生じていた。	・船と岸壁間に生じる開口部からの転落防止措置を講じること。
7	H6.3.24 (木) 1:27	運転者 男・50歳代 経験8年	一般貨物自動車運送業	交通事故 トラック	トラックを運転して国道を走行中、前方に停止中の大型トラックがあり、また、反対車線を走行してくる車があったため急停止したが、停まりきれず、大型トラックに追突した。	
8	H7.8.26 (土) 2:15	運転手 男性・30歳代 経験10年	道路貨物運送業	交通事故 道路	4tトラックを運転し国道を走行中、交差点で信号待ちのために停車していたところ、後方から走行してきた10tトラックに追突され、被災者運転のトラックが右前方の人家のブロック塀に激突した。	
9	H10.6.23 (火) 16:00	クレーン運転手 男・20歳代 経験6年	港湾荷役業	はさまれ クレーン	貨物船にコンテナクレーンでコンテナの積み降ろし作業を行っていた。コンテナクレーンの運転は2名が交替で行っていたが、待機中の1名が尿意を催し、クレーンのトrolleyに乗ったところクレーンが動いたために、ウインチのカバーとクレーンの構造部に挟まれた。	・コンテナクレーンの運転は原則1名で行うこと。 ・運転席から離れる場合、必ずクレーンを所定の位置に停止させておくこと。 ・仮設トイレ、携帯用トイレ等を設置すること。
10	H11.7.9 (金) 0:20	運転者 男・40歳代 経験3月	一般貨物自動車運送業	交通事故 トラック	10tトラックを運転して国道を走行中、ハンドル操作を誤り横転し、道路右側の橋の親柱に激突した。会社を出発して約20分後に事故が発生した。	
11	H16.9.16 (木) 0:30	運転者 男・50歳代 経験4月	一般貨物自動車運送業	その他 その他	帰宅直後、寝室でクモ膜下出血を発症し、6日後に死亡した。長時間労働の過重業務によるものとして労災認定。	・時間外労働を削減すること。
12	H16.9.28 (火) 20:54	技術者 男・30歳代 経験2年	電気機械器具製造業	感電 原動機	発電機の性能検査を行っていた際、変圧器の1次側出力端子(18,000V、囲い未設置)に被災者が接触したため短絡が起こり、発生したアークにより全身に火傷を負った。29日後に死亡した。	・充電露出部に、囲いを設けること。 ・トランスの充電露出部付近の作業を行うときは、停電させて作業を行わせること。 ・電気取扱い業務従事者に特別教育を行うこと。
13	H16.11.16 (火) 1:50	運転者 男・50歳代 経験17年	一般貨物自動車運送業	交通事故 トラック	国道を走行中、交差点で信号待ちをしていた大型トレーラーに、ノーブレーキで追突し、胸を強打し死亡した。	
14	H17.1.27 (木) 1:30	運転者 男・30歳代 経験3年	一般貨物自動車運送業	交通事故 トラック	取引先へ向かうため国道を走行中、信号待ちをしていた大型トラックに追突した。前方不注意。	
15	H17.6.7 (火) 11:10	管理者 男・50歳代 経験9年	一般貨物自動車運送業	破裂 タイヤホイール	フォークリフト車体から外したタイヤから、工具を使用してホイールを外そうとしたところ、タイヤ内のチューブが破裂し、その勢いでホイールが吹き飛び、被災者の頭部に激突した。タイヤからホイールを外す前に、タイヤの空気を抜いておかなかった。	・タイヤホイールを取り外す際には、空気を抜いてから作業を行うこと。 ・タイヤの空気充填作業に従事する者には特別教育を行うこと。
16	H23.3.11 (金) 15:30	運転手 男・30歳代 経験10年	一般貨物自動車運送業	その他(津波) 海	トラックによる荷の配送業務のため、福島県いわき市内へ行った際に東北地方太平洋沖地震が発生。トラックごと津波にのまれた。3月26日、ガレキの下から遺体が発見された。	